

1 PLAN(目的・概要)

政策名	国際競争力及び産業競争力の強化と港湾物流の環境変化に対応した港づくり	30年度事業・施策評価結果		責任者	建設部 事業推進課長	
施策名	国際・国内海上輸送機能の強化	成果	コスト			
事務事業名	飛島ふ頭南ふ頭用地整備事業			連絡先	052-654-7921	
目的	対象(誰・何を)	飛島ふ頭(南)ふ頭用地			事業期間	平成30年度~令和4年度
	意図(どうい う状態にしたいか)	荷さばき地の拡充を図るため、飛島ふ頭南コンテナターミナル背後地を整備します。				
概要	整備場所:愛知県海部郡飛島村(飛島ふ頭) 内容・規模:荷さばき地の拡充を図るため、飛島ふ頭南コンテナターミナル背後の当該用地を中電(株)より取得し、ふ頭用地整備(撤去工、地盤改良等)をします。ふ頭用地7.7ha(撤去工、地盤改良等) 総事業費:69.07億			根拠法令等	港湾整備促進法 名古屋港湾計画	
令和元年度の実施予定	土質調査、設計を行います。			実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
				関連シート		

2 DO(実施)

令和元年度に実施した内容・結果	土質調査、設計を行いました。					
コスト	単位	29年度	30年度	元年度	合計	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円		2,419,900	37,600	2,457,500	
人件費	千円		-	3,303	3,303	
合計	千円		2,419,900	40,903	2,460,803	

3 CHECK(検証)

成果目標名		29年度	30年度	元年度	最終目標	4	成果目標の説明・目標値の考え方	外部要因
事業の進捗状況 (全5工程) (進行管理型)	目標			2		5	以下の項目のうち、完了した工程数を合計します。 【①用地取得 ②設計(地盤改良) ③設計(放水口埋戻し) ④放水口埋戻し ⑤地盤改良】	
	実績		1	2				
事業進捗状況(元年度)				順調	やや遅れ・遅れ			
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	目標							
	実績							
事業進捗状況(元年度)								
必要・有効性・効率性の検証		評価	評価に関する説明					
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か?	<input type="radio"/>	東南アジア航路の貨物量増加や船舶の大型化に対応するため荷さばき地の拡充を図る必要性は高いと考えております。					
	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	<input type="radio"/>						
有効性	事務事業の目的は、施策達成に貢献するか?	<input type="radio"/>	貨物量増加に対応した荷さばき地の拡充を図るため、ふ頭用地を整備することは、上位施策である「国際・国内海上輸送機能の強化」に貢献すると考えております。					
	期待どおりの成果が得られているか?	<input type="radio"/>	本事業の進捗状況としては、順調に進んでおります。					
効率性	最小のコストとなっているか?	<input type="radio"/>	コストが最小となるよう精査して事業を進めています。					

4 ACTION(取組)

施策評価結果	2年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
継続	維持	維持	荷さばき地の拡充を図るため、飛島ふ頭南コンテナターミナル背後地の整備を進めていく必要があるため。
	取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
課題		2年度以降の取組	
飛島ふ頭南コンテナターミナルの荷役作業に大きな支障が出ないよう、関係者調整を行いつつ、事業を進めていく必要があります。		関係者調整を行いながら、着実に事業を進めていきます。	